

日本法政学会 第137回 総会及び研究会のご案内

日時：令和4年11月26日（土曜日） 9:50～
27日（日曜日） 10:00～

場所：白鷗大学本キャンパス
〒323-8586 小山市駅東通り 2-2-2

開催校幹事：池村好道先生

【第1日】令和4年11月26日（土曜日）

開会の辞 9:50～10:00

理事長 松野民雄

個人報告

第1報告 報告 10:00～10:30、質疑応答 10:30～10:45

市町村中心主義」のもとでの町村部における社会福祉行政 町村は「社会福祉拡大」の要請にどこまで
応えられるか

（司会：池村正道）

高知県立大学 行貞伸二

第2報告 報告 10:50～11:20、質疑応答 11:20～11:35

47都道府県体制の解体と道州制の導入について

（司会：福島康仁）

平成国際大学研究生 田中暄二

第3報告 報告 11:40～12:10、質疑応答 12:10～12:25

政党立憲化論の新展開

（司会：小林幸夫）

日本大学 齋藤康輝

昼食・理事会 12:30～13:45

総会 13:45～14:15

シンポジウムⅠ 14:20～17:30

テーマ「日台関係50年の回顧と展望」

総合司会

平成国際大学 野澤基恭

企画趣旨説明

広島経済大学 宮畑加奈子

基調講演

台北駐日経済文化代表処駐日代表 謝長廷

シンポジスト

衆議院議員 長島昭久

城西大学 小野義典 台湾に於ける国際法の受容と法の継受

平成国際大学 阿久津博康 「東アジア情勢の新展開と日台安全保障関係の課題：抑止力強化への多面的
接近法の検討」

東洋大学 後藤武秀 「戦後台湾法学会における戦前の慣習(旧慣)研究の中断と復活ーなぜ自分たちの文
化に目をつむってきたのかー」

総括
質疑応答

コメンテーター 平成国際大学 浅野和生

懇親会

【第2日】令和4年11月27日(日曜日)

個人報告

第4報告 報告 10:00 10:30、質疑応答 10:30～10:45
台湾における第八次憲法改正案の制定過程と国民投票の実施
(司会：大西 斎)

日台関係研究会 渡辺耕治

第5報告 報告 10:50 11:20、質疑応答 11:20～11:35
ストーカー行為罪における 恋愛感情等充足目的 の要件について
(司会：林 弘正)

大阪経済大学 四條北斗

第6報告 報告 11:40～12:10、質疑応答 12:10～12:25
国会のオンラインを活用した審議をめぐる国会論議の分析
(司会：藤井亮二)

参議院事務局 宮崎一徳

昼食・理事会 12:25～13:30

シンポジウムⅡ 13:45～16:30

テーマ 新型コロナウイルス感染症対策・対応における法と政策

総合司会

島根大学 林 弘正

企画趣旨説明

城西大学 飯塚智規

基調講演

厚生労働省大臣官房総括審議官 間 隆一郎

シンポジスト

慶應義塾大学 大林啓吾 「ポストコロナの法制度と立憲主義

明治大学 西村 弥 「新型感染症危機管理の特質－自然災害との異同－」

愛媛大学 鈴木 静 「コロナ禍における健康権保障と医療、福祉従事者の課題」

総括コメント

コメンテーター 桃山学院大学 小島和貴

閉会の辞 16:35～16:40

事務局長 浅野和生